

2024年度、育友会・会則

2024年3月改訂

会の趣旨：“たとえへボでも心は熱く！”をモットーに

(和気あいあいの中にも厳しくルールを守り、互いの信頼のもとにゴルフ道を追求する)

第1条 <月例会>

1-1 開催場所：**Hudson Hills**

1-2 開催日：

4月第1週土曜日： 6日
5月第1週土曜日： 4日
6月第1週土曜日： 1日
7月第2週土曜日： 13日
8月第1土曜日： 3日
9月第1土曜日： 7日
10月第1週土曜日： 5日
10月第4週土曜日： 26日（年度末最終戦）

1-3 開催日の案内と出欠連絡：

開催日の2週間前に年間幹事（事務局）から案内メールが送信されます。
前週金曜午後5時までに、必ず全員が出欠の意向を伝助に登録してください。

1-4 会費：**月例会費：\$100**

（その他、会の運営費及びグラチャン戦賞金としてとして**年会費\$30**を徴収します。）

1-5 集合：参加者は集合時間（スタートの1時間前）までに月例幹事に月例会費を収めて下さい。

これに遅れたり、怠った場合、\$ 10の罰金を、
無断欠場した場合は、月例会費と同額を徴収します。

第2条 <競技方法・表彰内容・受賞資格>

2-1 競技方法

18ホール・ストロークプレーにて、ネットスコアを競います。
ティーは一般、シニア（満66歳以上）、スパーシニア（満75歳以上）、レディースの4
箇所を使用します。

組合せは前回の成績順に上位から2～3名ずつ順次配され、残り枠に、前回欠席者、新入会
員、ゲスト等が充当されます。

競技終了後は速やかに会場場所で規定のスコア・カードに記入・署名し、同伴競技者1名の
アテスト後に月例幹事に提出して下さい。

スコアの誤記、スコア過少申告の場合は本人とアテストをした人の両方が“失格”となります
ので、ご注意ください。

失格になった場合のスコアは修正の後、次年度のハンディ計算に用いられます。

2-2 タイブレークの順位決定基準

同一ネットスコアの場合には、

- (1) ハンディの少ない人
- (2) 後半9ホールのスコアの少ない人
- (3) 年齢が上の人の基準を順に適用し、上位とします。

2-3 受賞資格基準

連続して2回以上の欠場後の大会では優賞資格を失います。（ただし、欠場記録は年度を繰
り越しません。）

ゲスト及び出場3回未満の仮ハンディ中の新会員は1～3位までの入賞資格を持たず、4位
以下に繰り下げとなりますが、ニアピンを含むその他の全ての受賞資格があります。

2-4 表彰対象

優勝：\$ 100 2位：\$ 60 3位：\$ 40 7位 \$ 20

ベスグロ：\$ 20（複数者が出た場合も各々\$ 20とします。）

ブービー：\$ 10

ホールインワン：\$ 100

2-5 ニアピン・コンテスト

対象はショートホール全ホールとします。

各ホール賞金は\$30です。

全員参加でニアピン参加費は月例会費に含まれます。

勝者条件はパー以上を条件とします。

(最短距離保持者がパーであがれなかった場合賞金は会に寄付となります。用意されたニアピン旗には、コンテスト不成立の場合も含めて、ニアピンを確保した人の氏名を記入し、ピンまでの地点に刺し示して置いて下さい。)

2-6 ドライビング・コンテスト

適当な2ホールを選び、賞金は各\$20。

設定ホールは、開催日に月例幹事から発表されます。

第3条 <競技ルール>

3-1 基本的にはUSGAルールと、コースが定めるローカル・ルールに従います。

昨年よりルールが大幅に改正されました。詳しくはホームページに掲載されたサイトを参考にして下さい。

<https://youtu.be/n62TmWbJmz0>

3-2 会の特別ルール

基本はいかなるコース・コンディションに於いても、完全ノータッチとし、OKパットなしで、全ホールをホールアウトです。

但し、バンカー内の足跡にボールが静止している場合は、同伴競技者の認定を得て、ボールがあった地点の砂を均したのちに、同じ地点に置き直すことが出来ます。

特記：ラウンド中、同一銘柄のボールを使用する必要はなく、ホール間での使用ボールの変更は自由とします。

インプレーのボールの交換はUSGAルールに準じます。

使用クラブに関してはUSGAルールに従います。

3-3 スロープレー撲滅のための特別ルールと罰則（ペナルティー）

スロープレーをなくすためには、各組が前組との距離を意識し、ホールの空ができないように努めるしかありません。スロープレーの発生は同伴競技者だけでなく、後続競技者ならびにコース全体の迷惑となり結果として、会の運営を危うくするまでに至ることがあるため、以下の特別ルールと罰則を規定します。

- (1) READY,GO! の励行。前組との距離を考慮したうえで、同伴プレイヤーのボールが自分のボールと離れていて、安全を確認できた場合は、打順に関わらずボールを打つ。
- (2) ボールが明らかにOBと判断される場合は、2 罰打を加えて、OBと想定される地点からグリーンに近づかず、最も近いフェアウェイにドロップし、速やかにプレーを続行する。また、OBかどうかの判断が困難な場合は、暫定球を打ち、短時間で初めの球探しをするが、見つからない場合はOBであったと判断し、2 罰打を加え、グリーンに近づかず、最も近いフェアウェイにドロップし、速やかにプレーを続行する。
- (3) 各組の代表は18番ホール終了後、速やかに終了時間を月例幹事に報告する。
前組との時間差が25分以上の場合は、会長、ルール委員長、副委員長で状況を考慮し、罰則の対象になるかを裁定する。
第1組目に限っては、時間差の査定が不可能なので、「第1組の前に1ホール以上の空きがある」という第2組目からの報告を判断基準とする。
さらに、プレー時間が(例えば)4時間30分以上掛かっている場合においては、会長、ルール委員長、副委員長の裁定によって、スロープレーが著しい組の全員に2 罰打を課すものとする。

第4条 <年度末最終戦>

4-1 競技方式：

定例の月例会競技に加えて、10月第4土曜日に、年度末最終戦を行います。

競技方法・ルールは月例会と同じ。

ただし、年間決定戦の有資格者による年間優勝（グラチャン）、年間2位、年間3位を競う決定戦も同時進行されます。

決定戦の賞金は月例会とは別に、年間優勝（\$300）、年間2位（\$200）、年間3位（\$100）を授与します。

年間決定戦入賞と月例競技入賞の重複は認められます。

4-2 年間決定戦の有資格者：

•前年の年間決定戦時の月例会方式3位までの入賞者、及び、本年の10月度月例会までの各月例会の3位までの入賞者です。

4-3 複数位の有資格者の扱い：

各月例会で1位、2位、3位になった人は、年間決定戦の1位部門、2位部門、3位部門の権利がありますが、年間決定戦では、それら複数位の有資格者は、その人にとって最高位の一部門の賞金だけを受領し、下位部門の資格を失います。

年間決定戦のみ連続2回以上欠場の受賞制限は適用されません。

4-4 年度末最終戦における組合せ：

組み合わせは年間決定戦の有資格者から始まり、その後に月例会の参加者の組み合わせの続きとなります。

第5条 <月例会幹事の役割>

前回の月例会の1～3位までの3名が月例会幹事となり、集合時間の20分前に待機し、協力して下記の任務を行います。

- (1)参加者の出席確認
- (2)月例会費（年会費）の収集
- (3)馬券配布、集金・集計・配当
- (4)コースへの支払い
- (5)スタート前の集合と案内
- (6)競技後のスコア集計と順位の決定
- (7)成績の発表と表彰
- (8)ハンディ調整
- (9)会合費の支払い
- (10)成績、月例収支の事務局への報告

第6条 <ハンディキャップの調整>

6-1 月例会終了時、成績によりハンディの調整を行います。

アンダーパーは順位にかかわらず現在のハンディからその数を引きます。

その後に優勝者は20%, 2位は15%, 3位は10%を引き、小数点以下を切り捨てます。

入賞成績を上げたものの入賞資格が無く順位を繰下げられた場合でも、その人のハンディは繰下げ前の順位で調整を行いません。(?)

6-2 新年度の改訂：

ハンディ算出に必要な出場回数の対象は、前年の4月戦から年度末最終戦までとします。

＜新ハンディ キャップの計算方式＞

前年の対象スコアのグロススコアの平均からコースのパーを引き、85%を掛け、小数点以下を切り捨てます。

(注釈) 平均の算出の対象スコア数：

出場回数が6回以上はベストスコアから3個、

出場回数が4回か5回の場合はベストスコアから2個、

出場回数が3回以下はベストスコア1個となります。

グラチャン戦時での月例会入賞者

グラチャン時の月例会方式での入賞者達は翌年のグラチャン戦年間賞の権利ができますので、その時の新ハンディが翌年持ち越しとなります。

第7条 ＜新会員・ゲスト＞

7-1 新会員・ゲストともに1～3位の入賞を除く全ての受賞資格が与えられますので、仮ハンディの申告には良識的な配慮をお願いします。

ゲストは1会員に付き2名までの招待を原則としますが、

参加枠に空きがない場合には出場を辞退頂くことがあります。

組合せは事務局に一任され、慣例的に処理されますが、特に紹介者と同伴の希望がある場合には、事務局の判断に委ねられます。

7-2 新会員のハンディ：

入会後2回までは、本人申告を紹介者が査定し、事務局が認知した仮ハンディとし、競技に参加します。

仮ハンディでプレーした入会后2回のベストスコアからコースのパーを引き85%を掛け、小数点以下を切り捨てたものを正式ハンディとします。

但し、ハンディ取得後の月例会で、過多のアンダーパーが出て入賞しても、－3（スリーアンダー）を限度として裁定されます。また、ハンディ調整では、すべてのアンダーパー分を差し引いてから、正規の調整を行います。

ゲストとして参加し、プレー後に入会した場合、その日のプレーを入会1回目のプレーと認めます。

第8条 ＜馬券＞

会員間の親睦と会の運営費の捻出の為、全員参加の馬券を行います。

場外馬券も認めます。

出場者は3口購入を義務とし、それ以上の口数は任意で無制限です。

8-1 方法：連勝複式で1位2位の2名を選び、会の所定用紙に記入し月例幹事に提出します。

8-2 金額： 1口は\$2です。

8-3 報酬： 馬券売上合計の2割を会に寄付し、残額を的中者に均等配分します。

8-4 繰越： 的中者の無い場合は2割を会に寄付後、残額は次の会の配当金に上積されます。

複数回の繰越や年度をまたがる繰り越しの場合には、事務局にて配当金額を調整することがあります。

（注釈1） 勝馬の対象は正式ハンディをも持つ出場会員。

（注釈2） 2回以上連続欠席者、ゲスト及び仮ハンディ中の新会員は勝馬対象にはなりません
が、馬券購入の義務は負います。

第9条 ＜附則＞

（1） 会の運営にかかる費用は、個人の負担にならないよう随時会費で賄います。

（2） 会費の余剰金との兼ね合いで運営に余裕が生じた場合は、毎月の飛賞を与えます。

第10条 ＜役員＞

会の運営を円滑にするため以下の世話役を置きます。

会長：山本竜也（会の統括と各種裁定の最終責任者）
副会長：長久聖（会長の補佐）
ルール委員長：菅野英司（競技ルール及びエチケットの指導、判定：ハンディ調整）
コース委員：白倉昭彦、鮫島葉子（コースの予約&折衝など。。。）
会計：長久聖（会の収支全般の責任者）
ホームページ管理&記録係指南役：岩埼巧
事務局：橋本純一（月例会通知、出欠確認、組合せ、結果の記録、配布）

原案作成：佐藤憲法

2010年3月21日改訂（責任者：橋本純一）
2010年3月28日改訂（責任者：深田克己）
2010年12月8日改訂（責任者：橋本純一・宮本巖）
2011年3月01日改訂（責任者：橋本純一・山本竜也）
2012年3月22日改訂（責任者：橋本純一・宮本巖）
2019年3月16日改訂（責任者：橋本純一：新年会参加者）
2020年2月8日改訂（責任者：橋本純一：新年会参加者）
2022年3月（責任者：橋本純一）
2022年4月2日改訂（開幕戦参加者全員）
2023年。。。。。。保留。。。